

## 1. 企業概要 (305号室)

会社名	株式会社ピーカブー						 EPOCHAL	
所在地	〒351-0104 埼玉県和光市南2-3-13 和光理研インキュベーション305							
代表者	松成紀公子	資本金	1000万円	従業員	3人	設立	2002年04月	
URL	http://www.epochal.co.jp/			連絡先	TEL 048-458-3015 E-Mail office@epochal-uv.com			
事業内容	紫外線対策ウエア・グッズ製品の企画・開発・販売 制服・制帽などOEM受注							

## 2. PRポイント

## 予防医学的UVケアウエアで健康・皮膚・環境を守る

「アパレル」の枠を超え、特殊なUV対策素材と、機能性デザインで「予防医学的UVカットウエア」を目指したブランドの構築を目指しています。日本唯一の紫外線対策ウエアブランドとして、難病XP、白皮症、日光アレルギー、やけど、アトピー、ケガ、がん治療後などだけでなく、広く一般の方々にもサンスクリーン剤を使わない環境にやさしいUVカットウエアを提供しています。酸化チタン練り込みの繊維をすべての製品に使い、自社規定を他社より高く設定しています。オーストラリアの環境省に当たるARPANSAより紫外線対策ウエアブランドとして、企業認証を得ています。



紫外線対策を目的とした機能性デザインを徹底的に追及しています。母だからこそわかる子供の年齢・世代によるデザインの変化も細やかに取り入れ、特許申請中の製品もあります。



2018年より、国内市場だけでなく、世界一の皮膚がん発生国であるオーストラリア、世界第2位のアメリカ、ロサンゼルスターゲットに市場開拓をしています。2020年は、LAの名門大学USCの大学院にマーケティング依頼をし、現地でのブランディングにもチャレンジし始めました。

クロミック素材を使用した紫外線に反応して変色するファスナーで、子供たちへの啓蒙活動を行い、幼稚園やノルディックウォーキングの会などで「紫外線対策講座」も行っております。



国内唯一紫外線対策分野で、日本学校保健会において、学校用の制服や制帽、体操帽子などが推薦製品となっています。埼玉県、和光市の「和光ブランド」になっている製品もあります。



## 3. 特記事項



難病・色素性乾皮症のための防護服



理研インキュベーションプラザ内では、難病である色素性乾皮症患者(=XP)のための防護服を作るために理研の研究者・科学者・皮膚科医の指導をいただき、紫外線測定器を購入。素材の検査を重ね製品の企画・製造を行います。また、新たな素材の研究をしていきたいと考えています。

